

フ エレクトリカル

■ 主要変更点	80
7-1 エンジンエレクトリカル	
[1] 始動装置	
■ 準備品	81
■ 仕様	81
■ 構成部品	(注3 P.237)
■ トラブルシューティング	(注3 P.238)
■ 整備要領	(注3 P.241)
[2] 充電装置	
■ 準備品	82
■ 仕様	82
■ 構成部品	(注3 P.245)
■ 整備要領	(注3 P.246)
[3] 点火装置	
■ 準備品	83
■ 仕様	83
■ 構成部品	83
■ 整備要領	
(1) イグニッションコイル(NA)	(注3 P.249)
(2) イグニッションコイル(SC)	(注3 P.249)
(3) ディストリビュータ	84
(4) ハイテンションコード	84
(5) スパークプラグ	85
7-2 ボデーエレクトリカル	
[1] ワイヤリングハーネスレイアウト	(注3 P.252)
[2] ECU、リレーレイアウト	(注3 P.252)
[3] バッテリ	(注3 P.255)
[4] ヒューズ	(注3 P.256)
[5] イグニッションスイッチ	
■ 準備品	(注3 P.257)
■ 構成部品	(注3 P.257)
■ 整備要領	(注3 P.258)
[6] コンビネーションメータ	
■ 準備品	(注3 P.259)
■ 部品配置図	(注3 P.259)
■ 構成部品	86
■ 整備要領	(注3 P.265)
[7] ランプ	
■ 準備品	(注3 P.267)
■ 部品配置図	(注3 P.267)
■ 整備要領	(注3 P.269)

(1) ヘッドライト	(注3 P.269)
(2) リヤコンビネーションランプ	(注3 P.271)
[8] ワイパ&ウォッシャ	
■ 準備品	(注3 P.272)
■ 部品配置図	(注3 P.272)
■ トラブルシューティング	87
■ 整備要領	
(1) フロントワイパモータ	(注3 P.276)
(2) リヤワイパモータ	(注3 P.277)
(3) フロントウォッシャノズル&タンク	(注3 P.278)
(4) リヤウォッシャノズル&タンク	(注3 P.278)
[9] コンビネーションスイッチ	
■ 準備品	(注3 P.279)
■ 部品配置図	(注3 P.279)
■ 整備要領	(注3 P.280)
[10] リヤウインドウデフォッガ	
■ 準備品	(注3 P.281)
■ 部品配置図	(注3 P.281)
■ トラブルシューティング	(注3 P.282)
■ 整備要領	(注3 P.283)
[11] オーディオ	
■ 準備品	(注3 P.284)
■ 部品配置図	(注3 P.284)
■ 整備要領	
(1) ラジオ	(注3 P.285)
(2) スピーカ	(注3 P.285)
(3) アンテナ	(注3 P.286)
[12] ホーン	
■ 準備品	(注3 P.287)
■ 部品配置図	(注3 P.287)
■ トラブルシューティング	(注3 P.288)
■ 整備要領	(注3 P.288)
[13] シガレットライタ	
■ 準備品	(注3 P.289)
■ 整備要領	(注3 P.289)
[14] エキゾート警報システム	
■ 準備品	(注3 P.290)
■ 部品配置図	(注3 P.290)
■ 整備要領	(注3 P.291)

■ 主要変更点

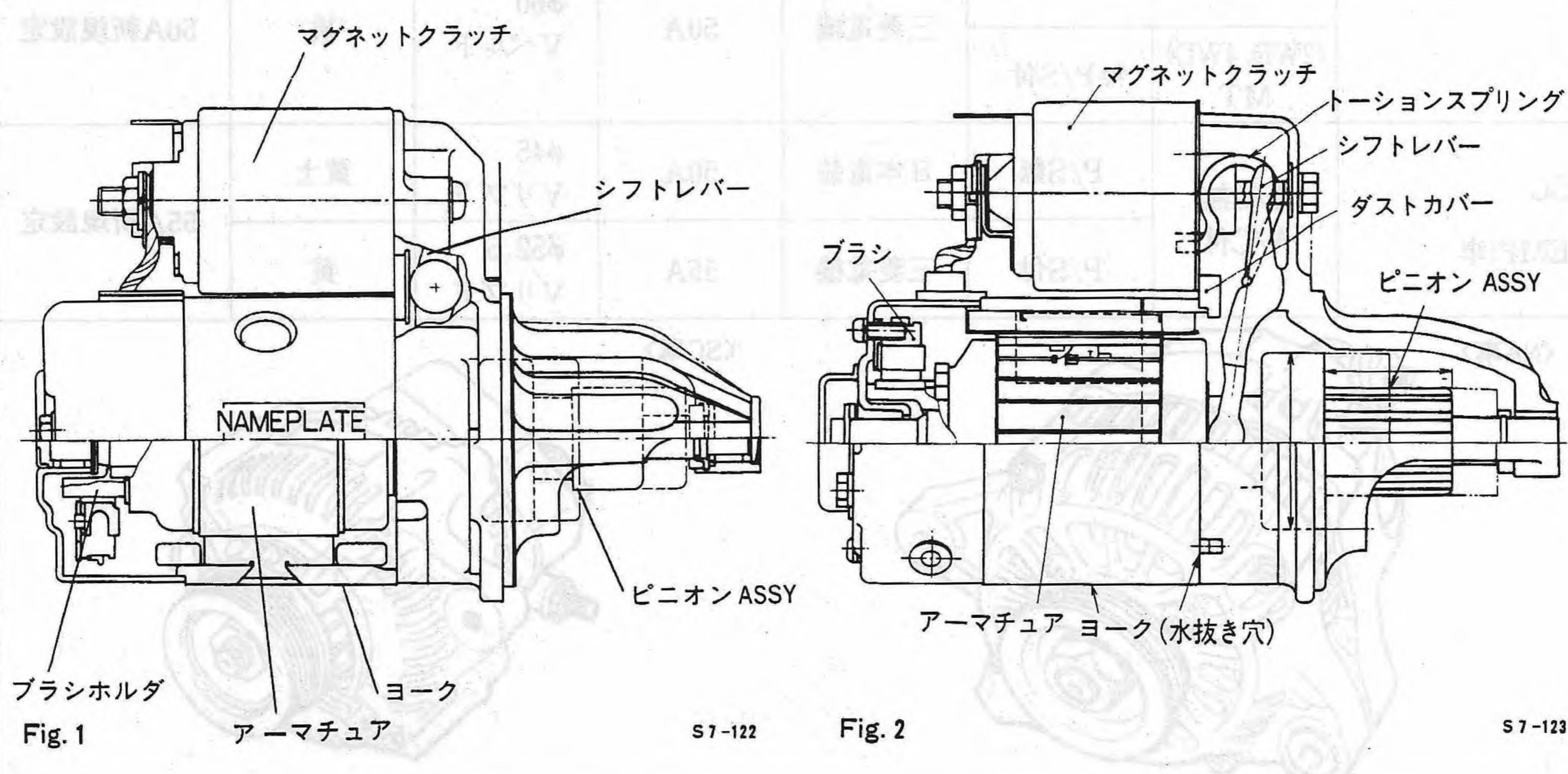
1. NA・キャブレータ+ECVT用エンジンに0.7kWのスタータ（三菱電機製）を追加した。
2. NA・キャブレータ+ECVT車および電動パワステ車用に50A仕様のオルタネータ（三菱電機製）を追加した。
3. SC・EMPiエンジンのパワステ車用に55A仕様のオルタネータ（三菱電機製）を追加した。
4. NA・キャブレータ車のイグニッションコイルは外付低抗およびコンデンサ廃止。
5. SC・EMPi車のイグニッションコイルはゴムマウンドおよびコンデンサ廃止。
6. ハイテンションコードは全車NA・キャブレータ車用に統一した。
7. スパークプラグは2極沿面プラグを廃止し、レックスと共用化する。
8. ディストリビュータはポイント式を全廃し、フルトラ式を採用した。
9. リヤワイパリレー廃止に伴い、ワイヤ回路変更。

〔1〕始動装置 ■ 準備品

計器	—	サーキットテスター	電圧、導通のチェック
	—	ノギス	寸法の測定
	—	ダイヤルゲージ&マグネットック スタンド	振れ等のチェック
	—	ばねばかり	荷重の測定
油脂	—	グリース	摺動部の給油
その他	#500または#600	サンドペーパ	表面の仕上げ

■ 仕様

メー カ 名	日 立 製	三 菱 電 機 製		
メーカー品番	S114-435	M ₂ T ₃ 7281	M002T42681	M ₂ T ₄ 2581
公称電圧	12V	12V	←	←
公称出力	0.65kW	0.65kW	0.7kW	0.75kW
回転方向(ピニオン側から見て)	左	左	←	←
ピニオン歯数	8	8	←	←
全 長	211.5mm	204	←	209
ヨーク外径	φ79mm	φ90	—	φ90
無負荷時	電 壓	11.5V	←	←
	電 流	40A以下	53A以下	←
	回 転 数	5000rpm以下	7000rpm以上	6000rpm以上



エンジンエレクトリカル——充電装置

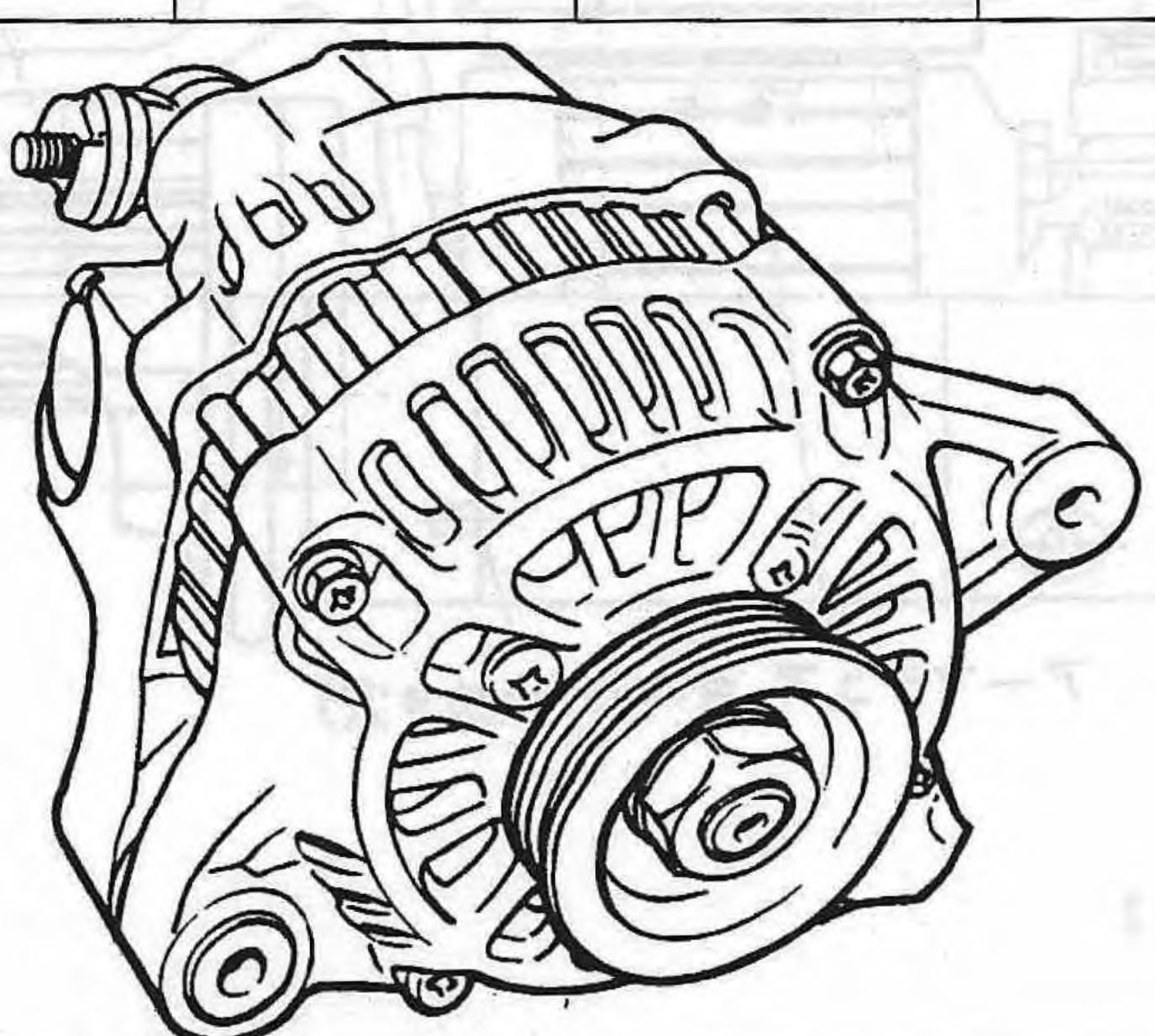
[2] 充電装置 ■ 準備品

工具	—	はんだごて	ステータコイルとレクチファイヤの分離
	Φ1.5~2 × 30~40mm	ピン	ロータ組付時のブラシ固定用
計器	—	サーキットテスター	電圧、導通のチェック
	—	ノギス	寸法の測定
	—	ばねばかり	荷重の測定
	—	ベルトテンションゲージ	ベルトの張力の点検
油脂	—	グリース	摺動部の給油
その他	#500または#600	サンドペーパ	表面の仕上げ

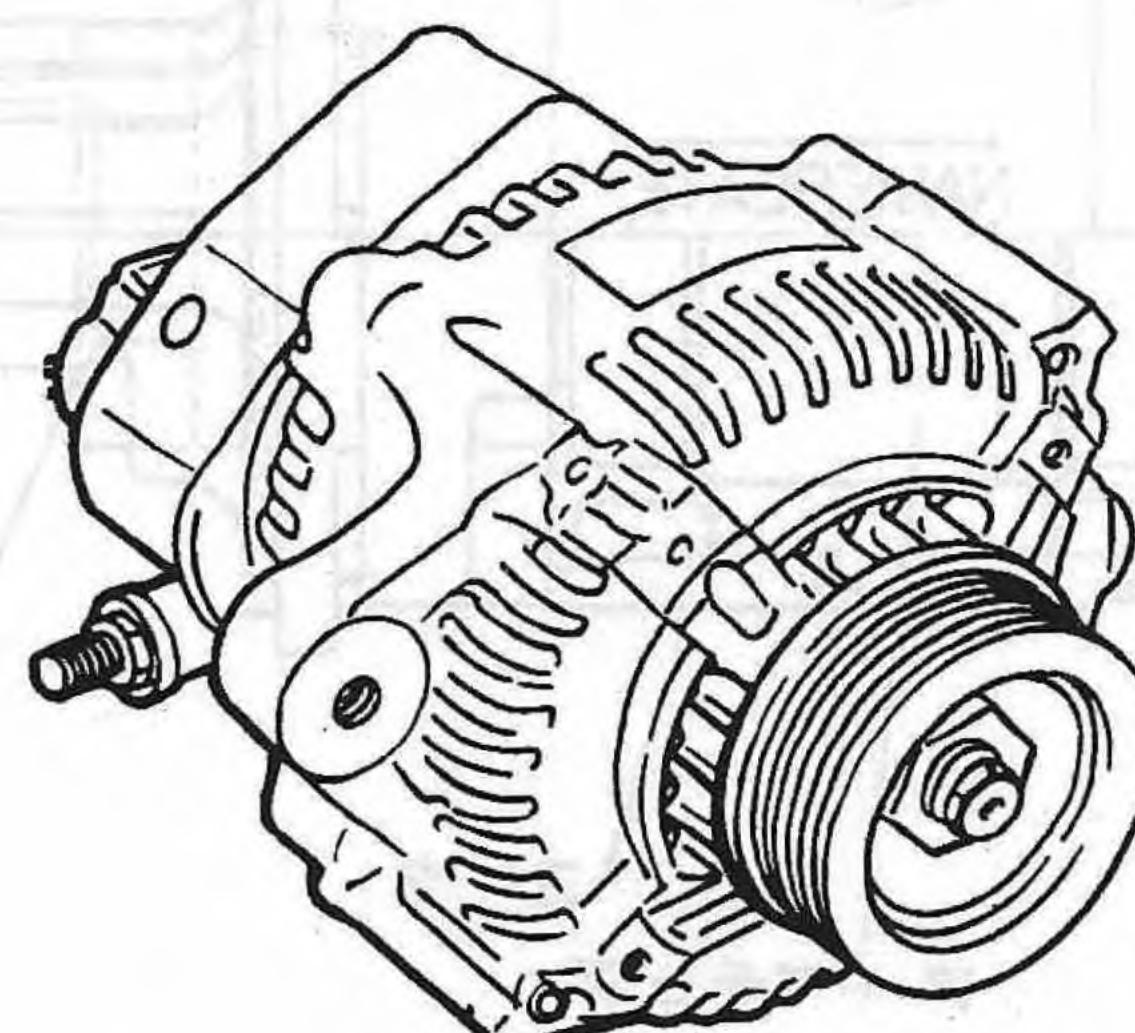
■ 仕様

	駆動方式	A/C有・無	メーカ	公称出力	ブーリー径	識別ラベル	備考
NA キャブレータ車	2WD	無	三菱電機	45A	Φ60 Vベルト	燈	
		A/C付	↑	↑	Φ50 Vリブド	紫黒	
	4WD	無	日本電装	45A	Φ60 Vベルト	黄緑	
		A/C付	↑	↑	Φ50 Vリブド	紫	
	ECVT	無 P/S付	三菱電機	50A	Φ60 Vベルト	桃	50A新規設定
	(2WD, 4WD) MT	無P/S付					
SC EMPi車	A/C無, A/C付	P/S無	日本電装	50A	Φ45 Vリブド	黄土	55A新規設定
		P/S付	三菱電機	55A	Φ52.5 Vリブド	黄	

〈NA車〉



〈SC車〉



〔3〕 点火装置 ■ 準備品

工具	2面巾：16mm	スパークプラグ レンチ	スパークプラグの交換
計器	—	サーキットテスター	導通, 電圧, 抵抗値のチェック

■ 仕様(イグニッションコイル)

<NA車>

項目	仕 様	基 準 値
メーカ	ダイヤモンド電機	
型式	F-609-01R	
バッテリ電圧	12V	
一次コイル抵抗	$1.2\Omega \pm 10\%$	
二次コイル抵抗	$26.0K\Omega \pm 15\%$	

<SC車>

項目	仕 様	基 準 値
メーカ	日立製	
型式	CMIT-221	
バッテリ電圧	12V	
一次コイル抵抗	$0.9\Omega \pm 10\%$	
二次コイル抵抗	$10K\Omega \pm 20\%$	

■ 構成部品

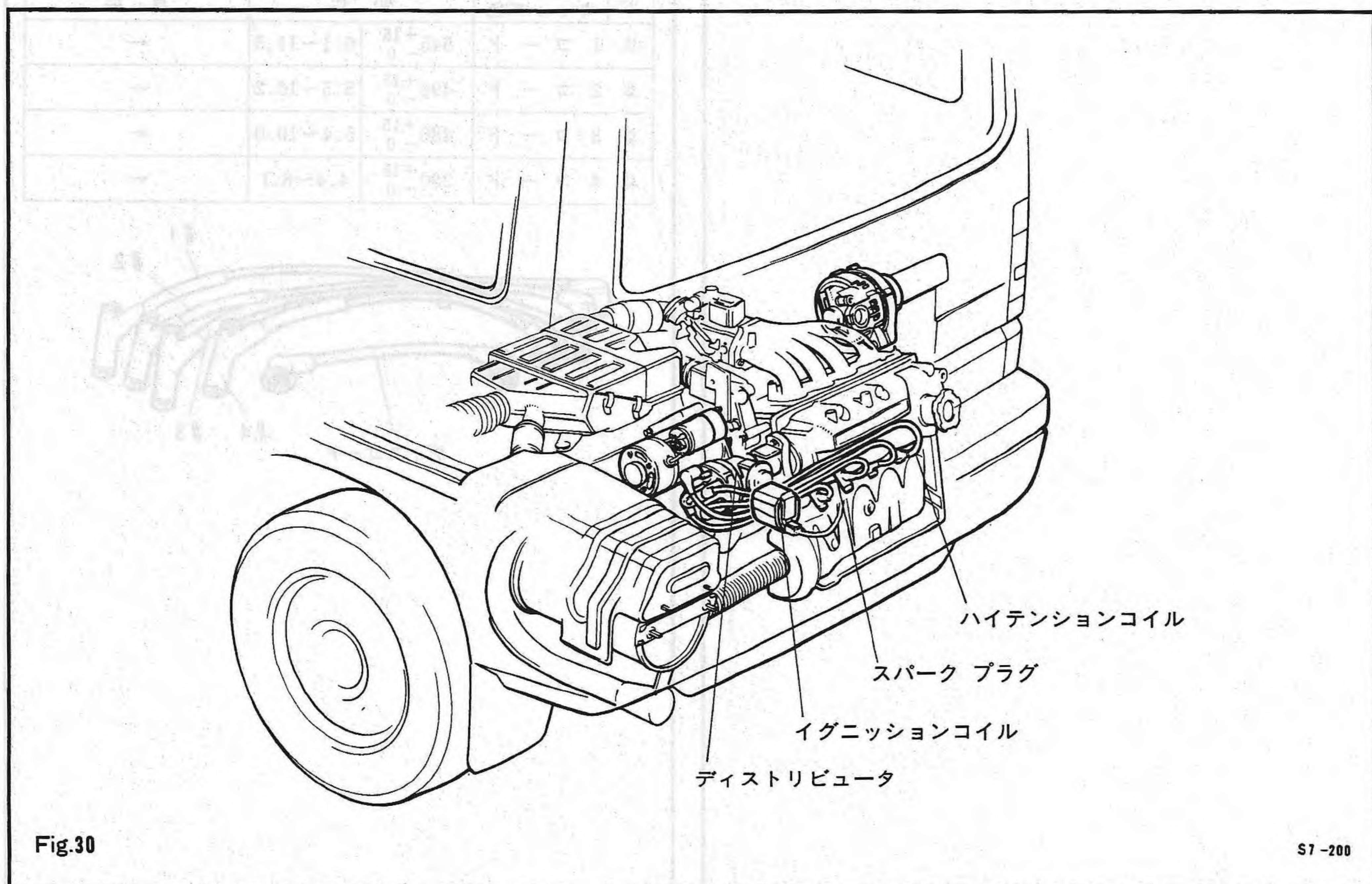


Fig.30

ST-200

(3) ディストリビュータ

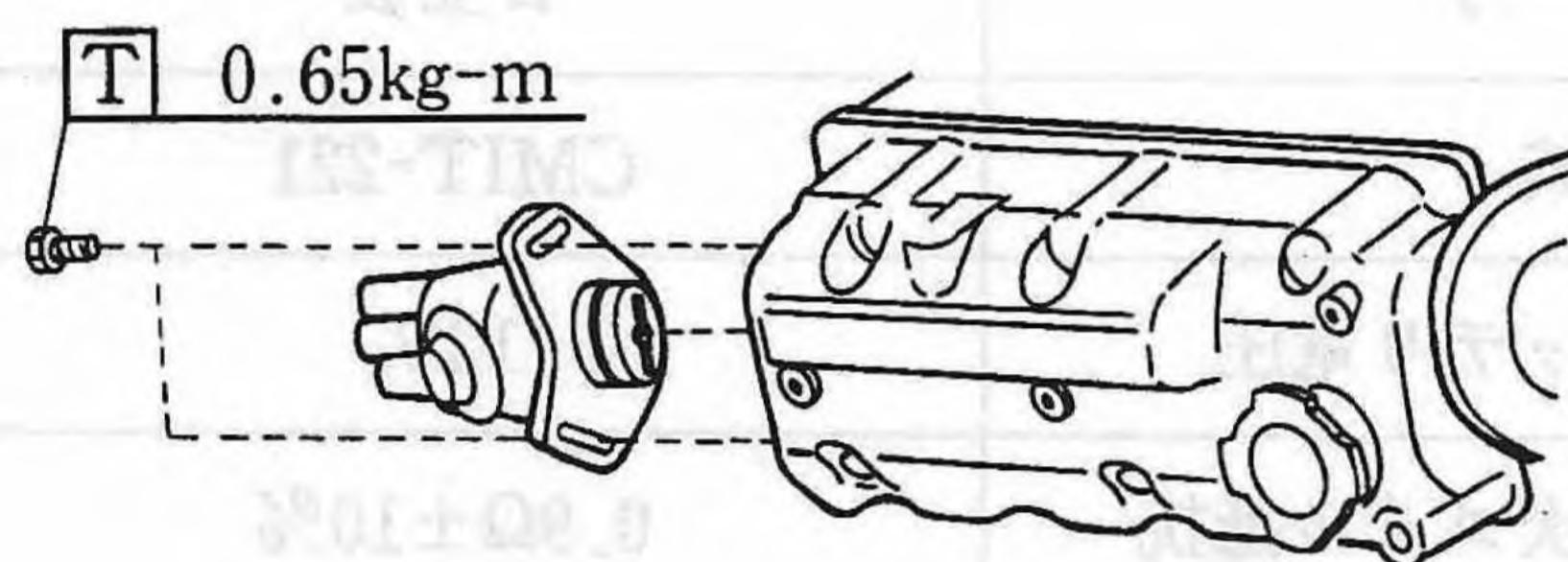
脱着

※全車フルトラ方式で、NAはバキューム進角、SCは電子進角である。

- (1) ハイテンションコード(5本)を抜く
- (2) バキュームホースを抜く。
- (3) ディストリビュータ本体の固定ボルトを外す
・取付けは取外しの逆順序で行う。

注意

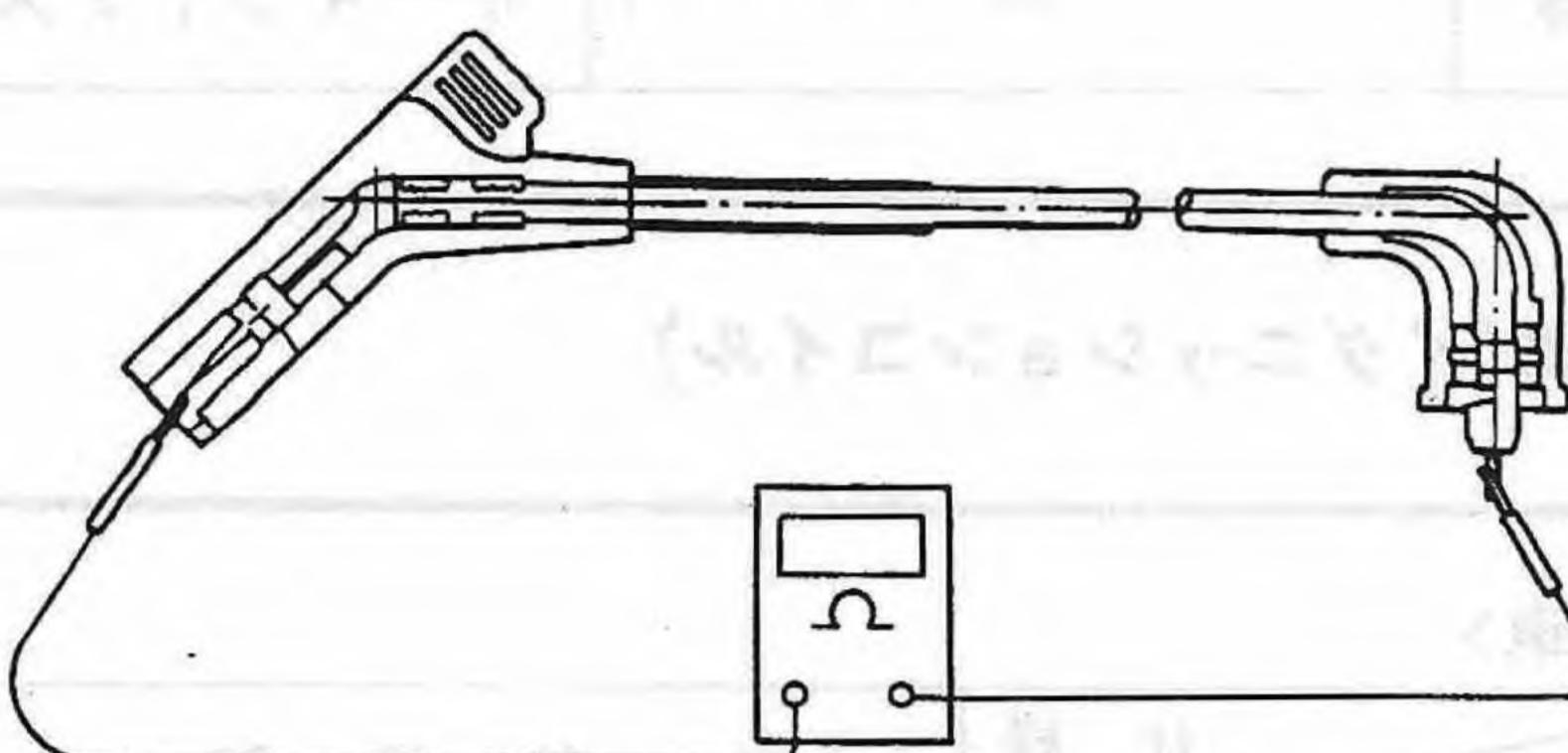
ディストリビュータ側シャフトとカムシャフトの切欠きを合せて、組付けること。



(4) ハイテンションコード

点検

- (1) 亀裂、ゆるみ、損傷等について各部を点検する
- (2) 各コードの抵抗値を測定する。

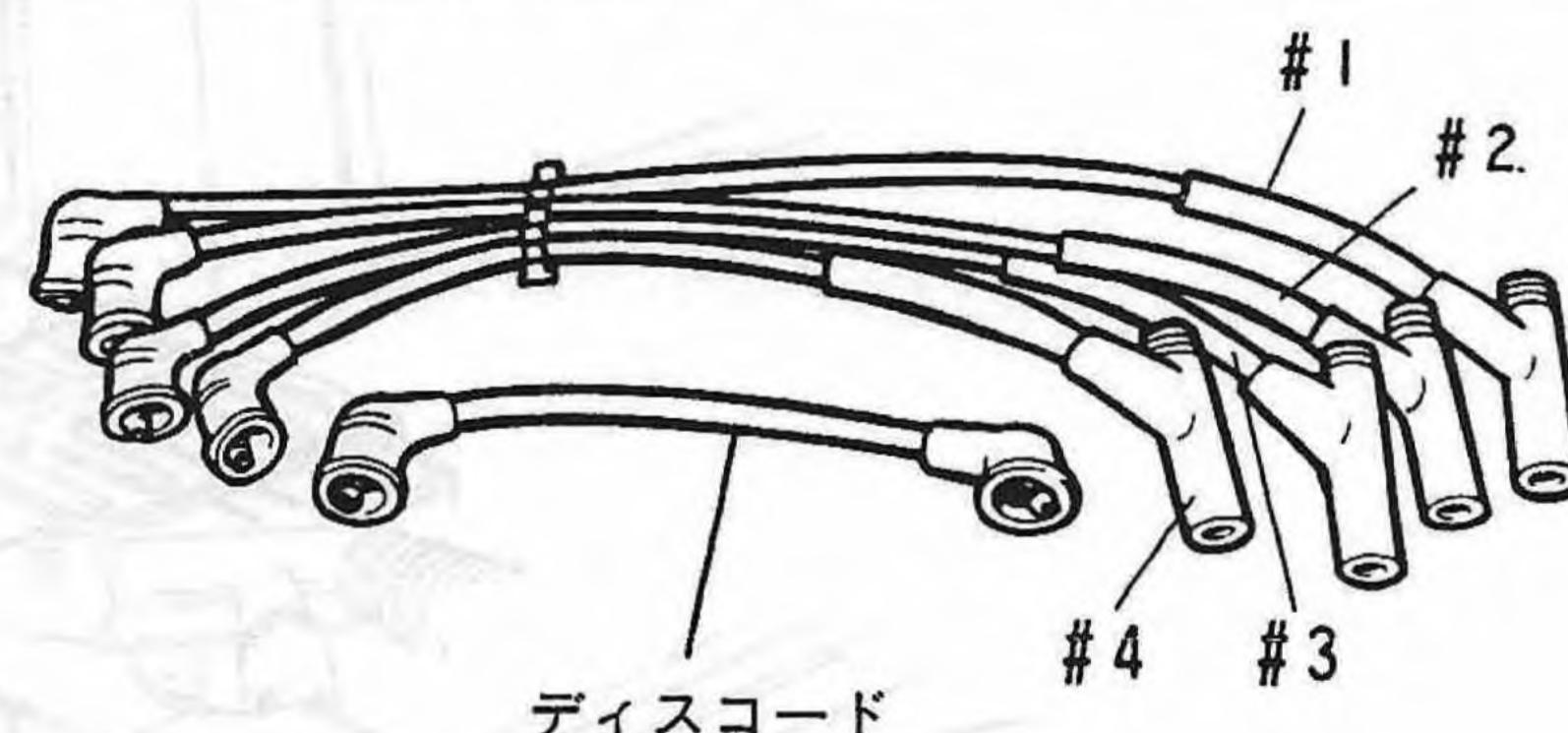


注意

周囲温度により抵抗値は異なる。

(温度20°C)

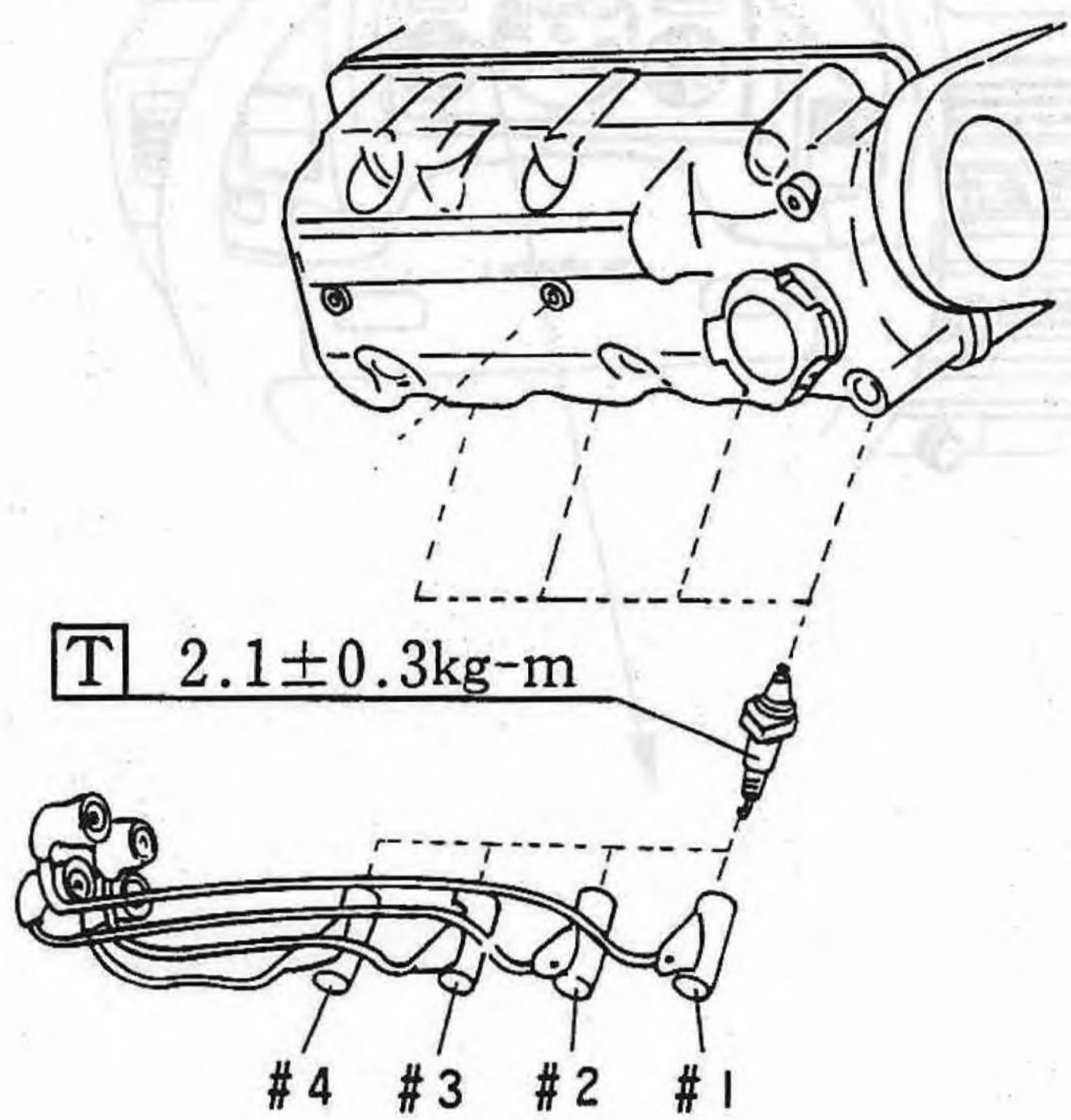
コード名	基準値		NA 車		SC 車			
	長さ(mm)	抵抗(KΩ)	長さ(mm)	抵抗(KΩ)	長さ(mm)	抵抗(KΩ)		
ディスコード	バン、トライ	165 ⁺¹⁰ ₋₀	1.8~3.4	165 ⁺¹⁰ ₋₀	1.8~3.4	1.8~3.4		
	トラック	215 ⁺¹⁰ ₋₀	2.4~4.5	210 ⁺¹⁰ ₋₀	2.4~4.4	2.4~4.4		
	コイル側 キャップ色	赤 色		青 色				
# 1 コード	545 ⁺¹⁵ ₋₀	6.1~11.3	←					
# 2 コード	490 ⁺¹⁵ ₋₀	5.5~10.2	←					
# 3 コード	480 ⁺¹⁵ ₋₀	5.4~10.0	←					
# 4 コード	390 ⁺¹⁵ ₋₀	4.4~8.1	←					



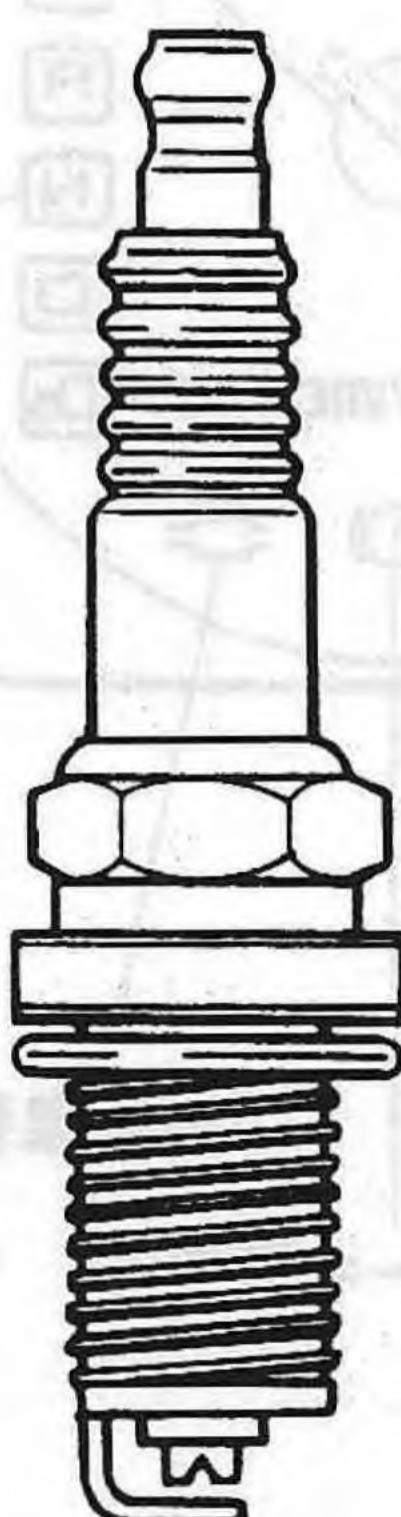
(5) スパークプラグ

—脱着・点検—

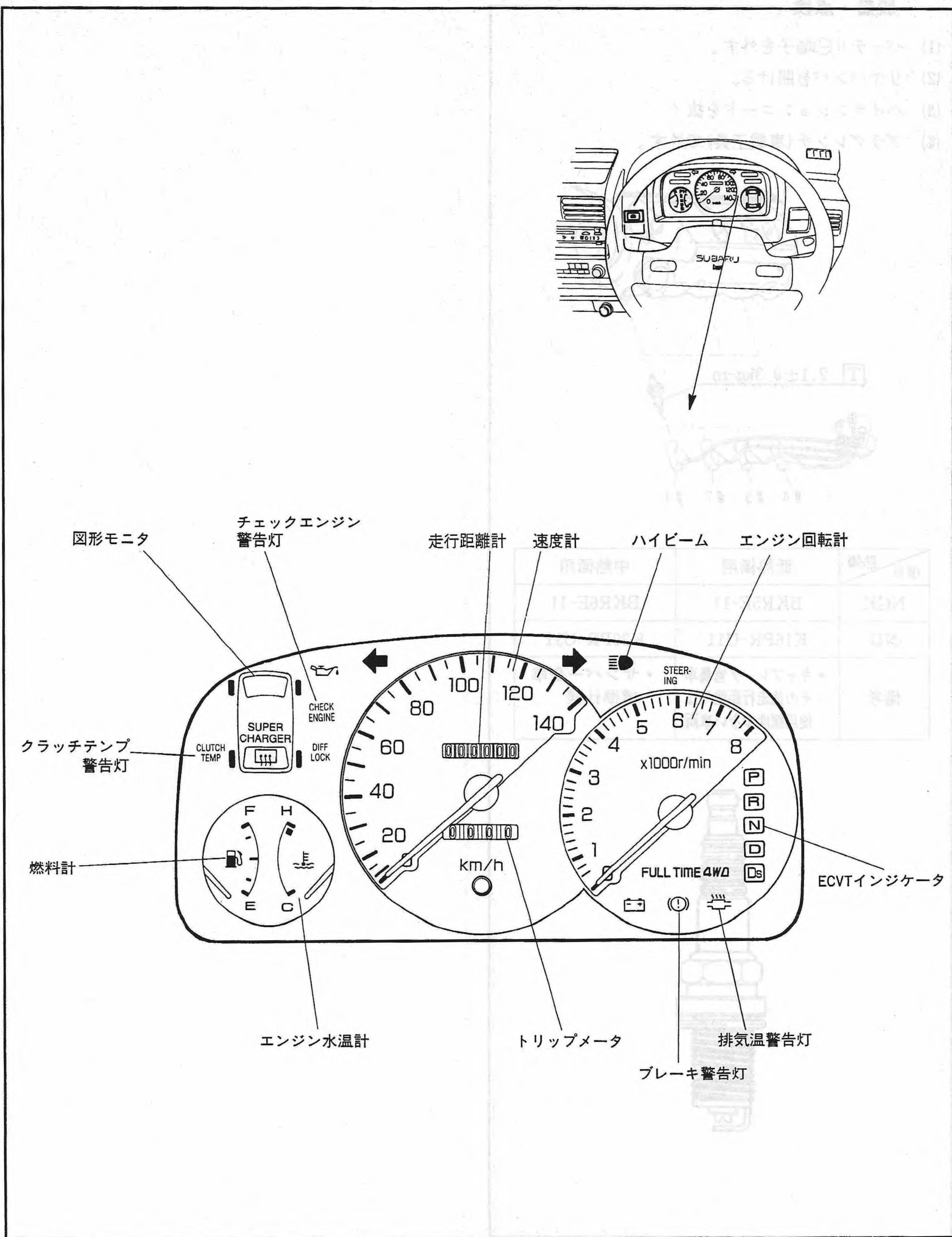
- (1) バッテリ \ominus 端子を外す。
- (2) リヤバンパを開ける。
- (3) ハイテンションコードを抜く。
- (4) プラグレンチ(車載工具)で外す。



項目	熱価	低熱価用	中熱価用
NGK		BKR5E-11	BKR6E-11
ND		K16PR-U11	K20PR-U11
備考		・キャブレータ営農車 ・その他走行距離又は 使用頻度少ない車両	・サンバー全車 標準仕様



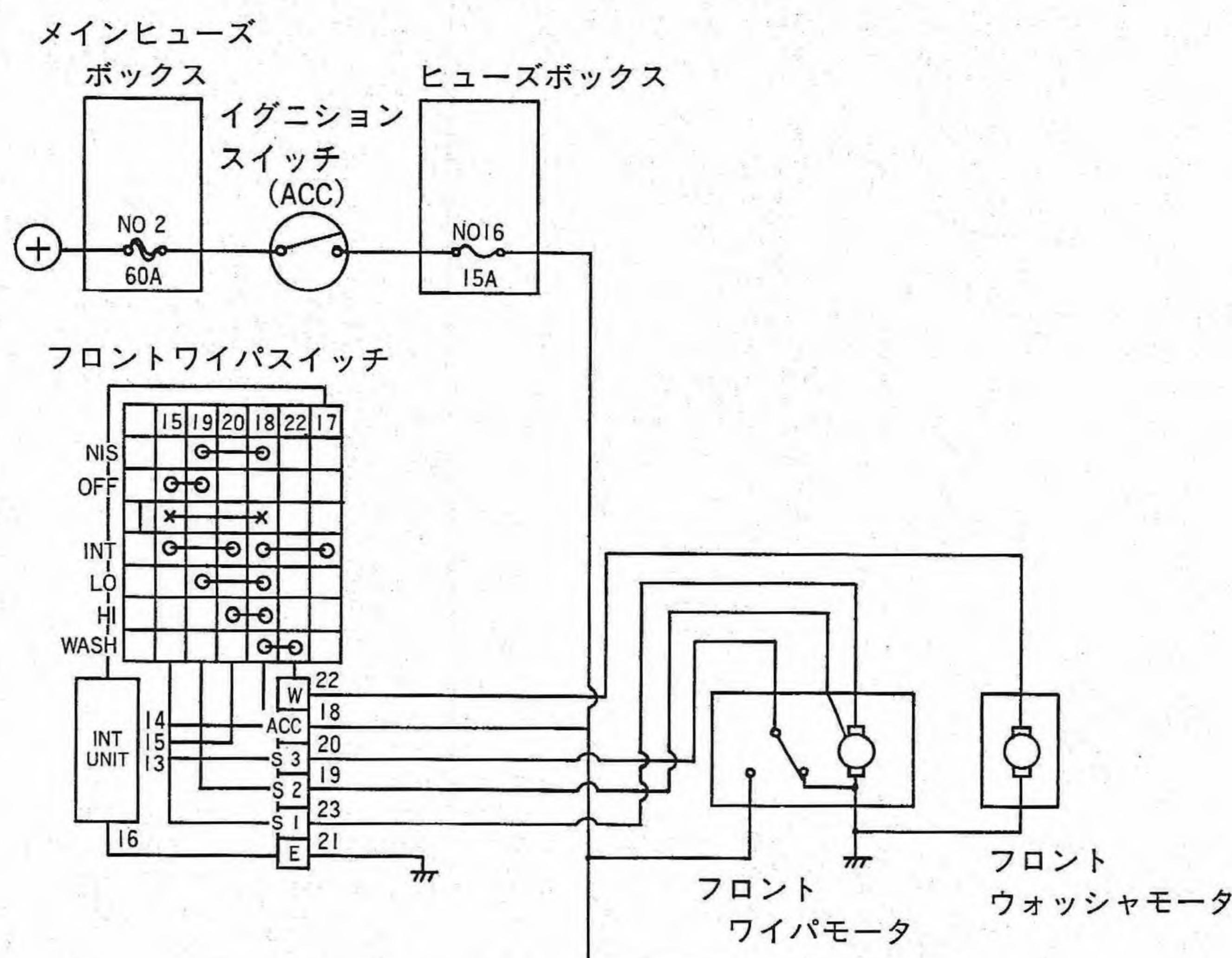
〔6〕コンビネーションメータ ■構成部品



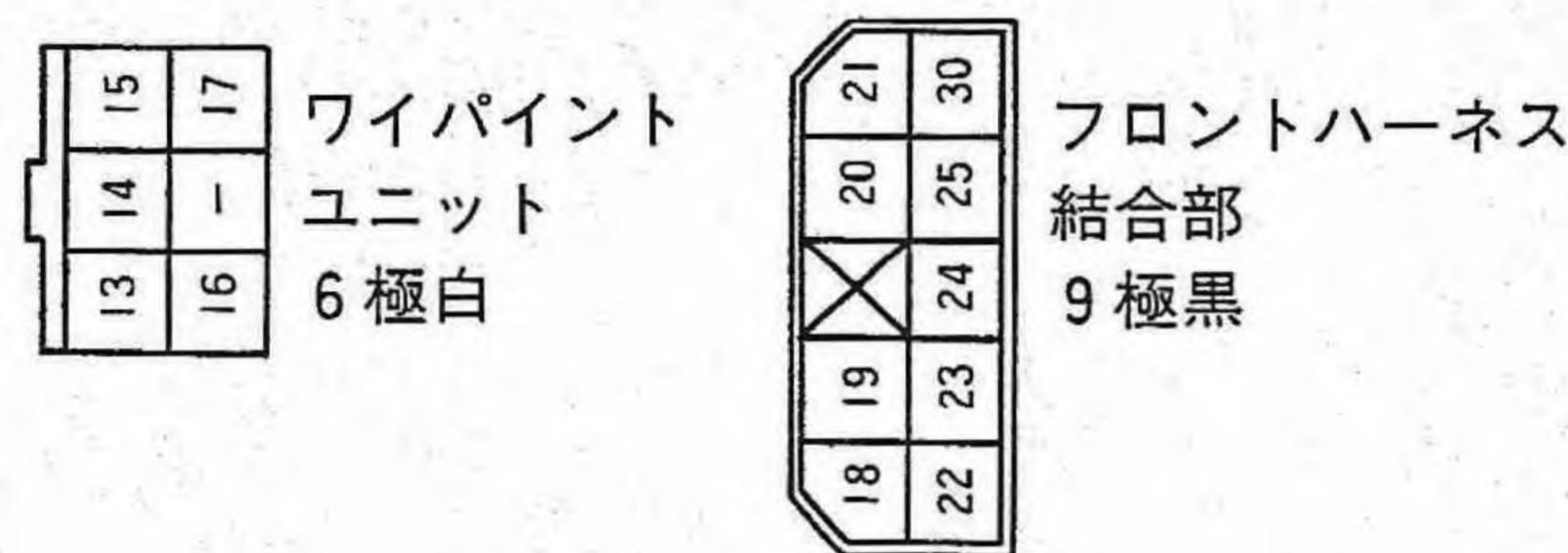
(8) ワイパ&ウォッシャ ■ トラブルシューティング

一ワイバ回路

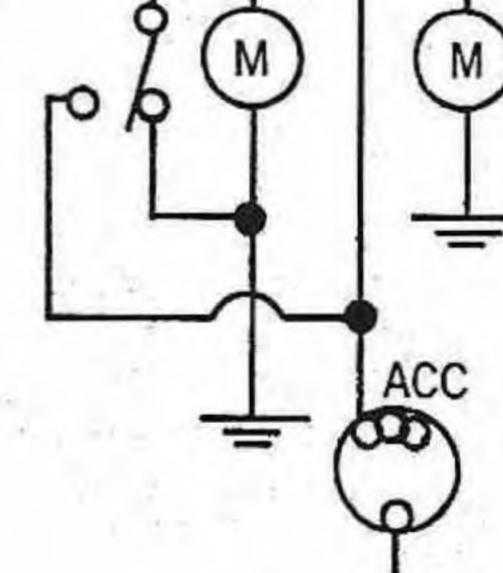
〈コンビネーションスイッチ(INT付)〉



〈コンビネーションスイッチコネクタ(コンビスイッチ側)〉



ポジション	端子	30	24	14	25
WASHER			○	○	○
OFF		○	○		
ON			○	○	
WASHER			○	○	○



〈コンビネーションスイッチ(2速)〉

